

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1280
施設名	上田せせらぎ保育園
施設所在地	東京都日野市上田488-2
法人名	社会福祉法人 貴静会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ> 自然

- ・お米に興味をもつ
- ・身近で植物の成長を感じる
- ・収穫する喜びを味わう
- ・食への興味、関心がわく

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
園庭や園周辺の自然に恵まれた環境が園の強みになっていることと、今年度幼児クラスで園庭にある花壇や散歩先でみつけた虫や生き物、自然物(植物)について収集するだけでなく図鑑で調べたりする姿も増えてきたため、自然と触れ合う中で更に自然について興味関心を深めていけると思い【自然】をテーマに設定した。

## 2. 活動スケジュール

2026/6/30 7/3 7/4 7/10 7/15 7/31 8/6 8/20 8/26 9/1 10/7 11/4 11/20

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
・観察用顕微鏡、観察みるみるを使用し詳しく観察する。稲の生育の為の肥料。飼育するための環境。園庭の自然物を使い食べ物にみたてて、おままごとをする環境(お砂場キッチン)

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・お米の成長の過程を知らせて興味がわくようにした。どんな風に成長していくのか想像させてから写真を見せて実際の様子を知らせていった。
  - ・稲（葉）を顕微鏡などで見たり、手触りなど五感を促す。
- キッズカメラなどで子どもたち目線の写真を撮る。  
メモ、動画、写真を取りドキュメンテーションとして記録する。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

稲の生長を感じられるように気付いたことを伝えてもらった。

葉っぱを触りながら「どんな感じがする?」「ザラザラする!!」「匂いはどう?」「お米のにおいがする!」

稲の花を見て「これがお花なんだよ」「えっ、小さいね」「本当にこれがお花なの?」と想像とは違ったのか意外な反応をしていた。

・小さな稲穂を初めて見たときはゴマと言っていたことに驚いた。お米になることを伝えると茶色いのに何で?お米ってこんなにちいさいの?とすぐに興味を持ち始めていた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・稲の成長を観察する中で「昨日より大きくなっている」「色が変わった」など小さな変化に気づく姿が見られ自然への興味や観察力が育っていることに気づいた。
- ・米づくりの活動を通して友だちと発見や疑問を共有する姿が見られ、関わりがひろがっていることに感心した。
- ・田んぼの土の中にいるミジンコを観察した際、土が汚い、くさいと言っていた。稲の成長を観察する中で稲、お米以外に土、微生物、匂い、栄養など保育者が想像していた以上に幅広く興味を抱き発見や疑問を共有する姿がみられた。身近な食材を育てることで保育者が思いもよらない気づきが多かった。